

佐世保市議会
令和2年9月定例会 一般質問順序

質問日	順序	議席 番号	氏名	所属会派	質問方式	質問 時間
9月16日 (水)	1	4	小田 徳顕 (欠席)	日本共産党	【一括方式】	10分
	2	21	柴山 賢一	市民クラブ	【一括方式】	15分
	3	5	鶴 大地	自民党市民会議	【一括方式】	15分
	4	11	佐藤 文子	公明党	【一括方式】	20分
	5	14	北野 正徳	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	6	13	永田 秀人	市民クラブ	【一括方式】	20分
	7	28	松尾 裕幸	自民党市民会議	【一括方式】	20分
9月17日 (木)	8	24	大村 哲史	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	9	29	市岡 博道	自民党市民会議	【一括方式】	15分
	10	16	永安 健次	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	11	26	草津 俊比古	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	12	22	小野原 茂	市民クラブ	【一括方式】	15分
	13	9	萩原 活	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	14	20	森田 浩	公明党	【一括方式】	20分
9月18日 (金)	15	25	田中 稔	自民党市民会議	【一括方式】	20分
	16	32	山下 隆良	市民クラブ	【一括方式】	20分
	17	2	田山 藤丸	自民党市民会議	【一括方式】	20分

9月15日の本会議を欠席されるため、
小田議員の一般質問は行われません。

○ 小 田 徳 顕 (10分)

【一括方式】

1 新型コロナウイルス感染症について

○ PCR検査の拡充について

全国の自治体ではPCR検査拡充の流れが広がりつつあります。

医療機関、介護・福祉施設、保育園・幼稚園、学校など集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員等への定期的な検査を行うなどの対策が必要だと考えるが、本市の見解を問う。

○ 国民健康保険税減免制度の活用について、現状と今後の対策を問う。

○ 石木ダム建設事業の関連事業費について

○ 感染症対策（手洗い等）について

感染症予防においては、手洗いやマスクの着用、3密を避けることが重要だとされています。特に、手洗いで自動水栓化やペーパータオルの設置が進んでいます。佐世保市の現状と今後の対策を問う。

〔市 長〕

2 佐世保市の福祉行政について

○ 生活保護世帯のエアコン設置について、現状と今後の対策を問う。

〔市 長〕

○ 柴 山 賢 一

(1 5 分)

【一括方式】

1 米海軍佐世保基地警備員のシフト勤務問題について

- 日本人従業員の勤務実態の把握について
- 市として何かできることはないのか

〔市 長〕

2 俵ヶ浦半島開発及び九十九島観光の推進について

- 九十九島観光公園の暫定的な供用開始について
- コロナ終息後に向けた今後の俵ヶ浦半島開発の取組について
 - ・ 供用開始から当面の九十九島観光公園の活用について
 - ・ コロナ終息を見据えた本格的な九十九島観光公園の活用策の検討について
 - ・ 一般県道俵ヶ浦日野線の交通対策について
- 俵ヶ浦半島開発を含む九十九島観光の一体的かつ効果的な推進体制について

〔市 長〕

○ 鶴 大 地

(1 5 分)

【一括方式】

1 「観光行政」について

- 中長期の観光振興計画について
- 「海風の国」観光マイスターの推進について
- 「佐世保鎮守府開庁・佐世保港開港130年記念事業」について

〔市 長〕

2 「クラウドファンディング型ふるさと納税」について

自治体が事前に用途を説明して、賛同者から寄附金を募集する仕組みである「クラウドファンディング型ふるさと納税」について、本市の考えをお伺いします。

〔市 長〕

○ 佐藤文子 (20分)

【一括方式】

- 1 コロナ禍での秋冬にむけた医療体制整備とインフルエンザ流行の備えについて
 - 季節型インフルエンザと新型コロナウイルスに備えたトリアージ(相談窓口)及び今後の医療機関の対応と検査体制について
 - コロナ禍におけるインフルエンザワクチン接種について

〔市 長〕

- 2 不登校児童生徒への支援の在り方について
 - GIGA スクール構想における不登校児童生徒への学習支援・学習保障の在り方と、今後の推進について

〔市 教 育 長〕

○ 北 野 正 徳 (20分)

【一括方式】

1 マンション管理適正化法改正に伴う本市の対応について

平成12年にマンション管理適正化法が制定され、本年6月に同法が改正された。同法が必要とされる状況・要因を本市においてはどのように把握しているか。また、本市の空き家対策は主に戸建て住宅を対象としているが、マンションなどの高層建築物が危険建物化する懸念はないか。

〔市 長〕

2 市営住宅における共益費の在り方について

少子高齢化が進み市営住宅の入居者においても高齢化や入居世帯減の状況がみられる。市営住宅における自治会の担い手不足、共益費の滞納などの状況は見られないか。また、市営住宅の合併浄化槽の規模は施設の大きさや世帯数により決まり、その規模に応じ維持清掃費用が掛かるものと思うが、入居者減により空室分の負担が現入居者への過度の負担となっていないか。

〔市 長〕

3 バス運行体制一体化一年の決算と今後の課題について

平成31年3月24日から一体化したバス運行体制がスタートした。担い手である西肥バス・させぼバスにおいては本年3月末に決算を終え、本市地域公共交通政策の観点からこれをどのように総括し、課題をどのように認識しているか。

〔市 長〕

○ 永 田 秀 人 (20分)

【一括方式】

1 災害による避難者への支援について

市内御船町・小川内町で発生した地滑りでは、災害対策基本法第63条に基づく警戒区域が設定されたことにより、周辺住民が自宅以外に避難しなければならなくなった。しかし、家屋に直接的な被害が発生していないため、避難に関する様々な費用は避難者が自己負担せざるを得ない。警戒区域に許可なく立ち入りした場合は罰金が発生するという強制力のある規定なのに、避難の費用補填などがないのは、法制度の不備ではないかと考える。

市としてのこの間の対応を確認した上で、今後の取組について考えを聞く。

〔市 長〕

2 就職氷河期世代への支援について

就職氷河期世代（30代半ば～40代後半）については、宝塚市などから始まった世代限定の採用を行う動きがある。政府もこの世代にようやく目を向け始め、昨年6月に「就職氷河期世代支援プログラム」を策定して取り組んでおり、今年1月には書簡により地方自治体へ積極的な中途採用の実施を促している。

本市ではUJIターン型採用として年齢枠を幅広く取って募集するなどの対応を取っているが、これでは市内に居住する就職氷河期世代の救済にはならない。

市として国の要請や全国の動向をどのように受け止め、今後の対応を考えているのかを問う。

〔市 長〕

○ 松 尾 裕 幸

(20分)

【一括方式】

1 本市における「官民連携」の取組について

- 本市が、これまで行ってきた「官民連携」の取組やその狙い、もたらした主な効果をどのように評価しているのか
- 今後の「官民連携」の進め方について

〔市 長〕

2 樹木の植栽・伐採・剪定等の管理について

- 本市行政機構内での樹木の管理について
- 個人間での樹木の管理に対する行政の関わりについて
- 個人宅に関わる伐採を加えた住宅リフォーム補助金の創設について
- 官民連携による伐木での木質バイオマスエネルギー事業について

〔市 長〕

○ 大 村 哲 史

(2 0 分)

【一括方式】

1 公営競技である佐世保競輪について

- 開設70周年を迎えるに当たり、これまでと現状について
- コロナ禍での運営状況及び全国の競輪開催地と佐世保競輪について
- 今後の取組（ハード・ソフト面）について

〔市 長〕

○ 市 岡 博 道

(1 5 分)

【一括方式】

1 公有財産の管理・運用の在り方

- 一元管理の必要性
- 国・県の遊休資産の積極的活用
- 財産評価委員会

〔市 長〕

2 東公園（東山海軍墓地）の管理について

- 墓石、慰霊碑、拝殿等の修復について

〔市 長〕

○ 永 安 健 次 (20分)

【一括方式】

1 西九州自動車道（佐世保道路）4車線化事業について

西九州自動車道（佐世保道路）の4車線化工事については、事業スケジュールが示され、目に見える形で工事も始まっているが、現在の進捗状況と今後の事業の進め方について伺う。

〔市 長〕

2 新型コロナウイルス感染症に係る医療体制について

新型コロナウイルス感染症対策に伴う新しい生活スタイルが市民の意識の中に定着しつつあるが、引き続き感染への不安も高まっている。

これから季節性インフルエンザ感染症等の流行が懸念される中、安心して生活できる医療体制について伺う。

〔市 長〕

○ 草津 俊比古

(20分)

【一括方式】

1 救急医療体制の維持確保について

- 二次救急輪番病院の現状について
- 安定した救急医療体制に向けた今後の方策について

〔市 長〕

2 特別支援教育の取組について

- 人材育成について
- 通級指導教室の充実について

〔教 育 長〕

○ 小野原 茂

(15分)

【一括方式】

1 宇久島の振興に係る現状の課題について

- 国境離島に位置づけられている宇久島の状況、振興策等について
 - ・ 宇久島の現状（人口、世帯、学生数など）
 - ・ 市における振興策
- メガソーラー事業について
 - ・ これまでの経緯と現状
- 風力発電事業について
 - ・ これまでの経緯と現状

〔市 長〕

○ 萩 原 活 (20分)

【一括方式】

- 1 新しい生活様式が求められる中、学校現場における働き方改革の現状と今後の進め方、考え方について
 - 佐世保市においては令和2年度より3学期制の復活に向けた検討・準備が始まるとともに、佐世保市教育振興基本計画（第3期）がスタートしている。同時期に文科省の指導によるGIGAスクール構想の実現に向けた準備が4月より始まり、10月より現場においてもスタートすることになる。さらに本年2月から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大は未だ収束の兆しが見えず、学校現場においては混乱が生じている。この現状の中での働き方改革をどのようにして進めるのか、また今後の改革の進め方について
 - 学校の働き方改革を進める中で重要視される部活動の今後の在り方と方向性について

〔教 育 長〕

○ 森 田 浩

(20分)

【一括方式】

1 コロナ禍の保育と乳幼児健診

- コロナ禍の保育事情について
- 保育現場の負担軽減について
- 乳幼児健診や予防接種について

〔市 長〕

2 多胎児家庭の支援

- 多胎妊産婦、多胎児家庭の現状について
- 国の育児サポーター事業について

〔市 長〕

3 「地域共生社会」の実現に向けて

- 社会福祉法の改正内容について
- 本市の生活困窮者自立支援制度の取組状況について
- 中心となる窓口や重層的支援体制の整備について

〔市 長〕

○ 田 中 稔

(20分)

【一括方式】

1 九十九島動植物園（森きらら）の運営について

- 九十九島動植物園（森きらら）の現状と課題について
- 魅力向上に向けた今後の取組について

〔市 長〕

2 老人クラブの在り方について

- 老人クラブの現状について
- 老人クラブへの今後の取組について

〔市 長〕

3 本市の在住外国人施策について

- 本市の在住外国人の状況について
- 本市の在住外国人施策の今後の課題について

〔市 長〕

○ 山 下 隆 良 (20分)

【一括方式】

1 人口減少社会・人材不足に備える対応について

- 正規職員と待遇面でかなりの格差があった非正規職員について、人材確保と育成をどのように考え、推進していくのか
- ウエストテクノ佐世保内の企業で働く従業員の実態について
- 移住対策の状況と成果、佐世保市ならではの移住支援策の考え方について

〔市 長〕

2 災害に強いまちづくりについて

- 6月下旬の大雨による災害対策本部の設置状況について
- 昭和42年7月の大雨災害以降における佐世保川、相浦川の整備状況について
- 避難所業務に当たる職員派遣について

〔市 長〕

○ 田 山 藤 丸

(20分)

【一括方式】

1 これからの子育て支援策について

多胎児家庭における虐待死の事件を受け、多胎児世帯への支援が本格化しています。双子や三つ子等の多胎児は単胎児に比べて低出生体重児の割合が多く、同時に2人以上の妊娠・出産・育児を行うことに伴う身体的・精神的な負担や経済的な問題、社会からの孤立など、多胎児ならではの困難さに直面する保護者も少なくありません。そこで、本市における多胎児世帯への支援についてお尋ねします。

〔市 長〕

2 教育環境の充実について

市立学校における GIGA スクール構想等、教育環境のデジタル化に相応して、保護者・教職員の円滑な連絡体制を構築し、事務負担の軽減にもつながるアプリ等を活用した学校支援システムの導入、そして、今年度より整備された空調設備の稼働状況について、市の考えを伺います。

〔教 育 長〕

3 防災・減災のまちづくりについて

本年6月に本市を襲った集中豪雨、さらに熊本県を中心に甚大な被害を及ぼした7月豪雨をはじめ、台風による被害等、災害リスクが高まっています。本市では、6月豪雨において、コロナ禍での避難所の開設が初めて行われましたが、そこから見えてきた課題、今後の取組についてお尋ねします。

また、豪雨時や河川が増水した際、聞こえにくいと指摘されている防災行政無線の在り方、防災ラジオの導入状況、災害時のホテル等の活用、高齢者施設における防災対策及び子育て世帯の防災意識の向上などについて、市の考えを伺います。

〔市 長〕